

# 目 次

## 第1章 地下探査技術について

1.1 地下探査技術総論	1
1.1.1 用語の説明	1
1.1.2 地下探査技術の探査対象（埋設物・空洞・その他）と適用技術	3
1.2 地下探査技術の概要	3
1.2.1 地中レーダ法について	3
（1）原理	3
（2）平面位置の探査、適切な測線設定の必要性	4
（3）探査可能深さと周波数	5
（4）探査の分解能	7
（5）探査幅	7
（6）空洞の特徴	9
（7）探査困難な場合	10
1.2.2 電磁誘導法について	11
（1）原理	11
（2）平面位置の探査	11
（3）深さの探査	12
（4）磁界発生方法	13
（5）探査対象物と磁界発生方法の選択	16
1.2.3 その他の探査技術について	17
（1）金属探知器	17
（2）水道ガス判別器	17
（3）同一管判別器（ループチェッカー）	18
（4）漏水探知器	20

## 第2章 地下探査技術適用の手引き（草案）

2.1 地下埋設物探査技術適用の手引き	21
2.1.1 地下埋設物探査の区分	21
2.1.2 地下埋設物探査業務の手順	22

2.1.3	探査結果の報告内容	23
2.1.4	事前調査	24
2.1.5	探査工法（技術）の選定	24
2.1.6	探査の実施（地中レーダ法による）	25
2.1.6.1	線的埋設物追跡探査の実施	26
2.1.6.2	面的埋設物探査の実施	30
2.1.6.3	特定個所埋設物探査の実施	36
2.1.7	探査の実施（電磁誘導法による）	42
2.1.7.1	線的埋設物追跡探査の実施	42
<b>2.2</b>	<b>路面下空洞探査技術適用の手引き</b>	<b>47</b>
2.2.1	路面下空洞探査の区分	47
2.2.2	路面下空洞探査の実施時期・頻度	48
2.2.3	路面下空洞探査業務の手順	49
2.2.4	探査結果の報告内容	51
2.2.5	事前調査	51
2.2.6	探査の実施（地中レーダ法による）	52
2.2.6.1	路面下空洞の概略探査（一次調査）の実施	53
2.2.6.2	路面下空洞の詳細探査（二次調査）の実施	56
2.2.7	路面下空洞探査の補足探査の実施	59
《参考文献》		60
《付属資料》		61
(付属資料1)	「本手引き（案）」の参考地下探査機器類	62
(付属資料2)	誘導性媒質中の電磁波伝播速度の誘導	70
(付属資料3)	路面下空洞探査業務の積算体系（例）	72
(付属資料4)	地下探査業務価格見積書（例）	73
(付属資料5)	路面下空洞探査特記仕様書（例）	78
(付属資料6)	漏水調査業務標準仕様書（例）	81